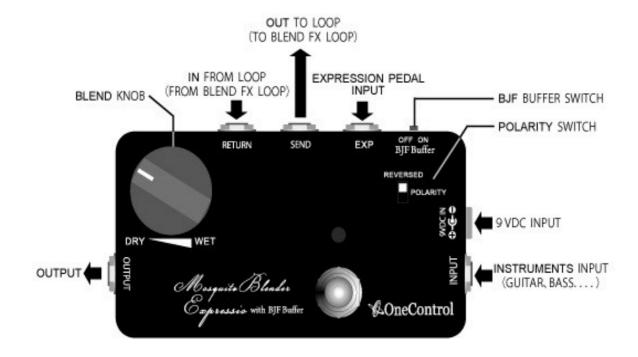
One Control Mosquito Blender Expressio with BJF Buffer

このたびは One Control Mosquito Blender Expressio with BJF Buffer をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。 本機の性能を発揮するためにも、ご使用の前に当説明書をお読みください。 また、当説明書は保証書も兼ねておりますので大切に保管しておいてください。

各ジャック・ノブ・スイッチの説明



ご使用を推奨します。

右に回しきると、通常の1LOOPスイッチャーとしても使えます。

INPUT JACK.......インプットジャックになります。通常はギターなどからのケーブルをここにつないで下さい。 OUTPUT JACK......アウトプットジャックになります。通常はアンプ方向へ向かうケーブルをここにつないで下さい。 OUT TO LOOP(SEND).....センドになります。通常はブレンドされる側のエフェクターインプットにつないで下さい。 IN FROM LOOP(RETURN)......リターンになります。通常はブレンドされる側のエフェクターアウトプットにつないで下さい。 POLARITY SWITCH.......ブレンド時の位相を切り替えるスイッチです。サウンドが自然に聞こえる方に設定して下さい。

BJF BUFFERSWITCHBJF BufferのON/OFFを切り替えます。ON時にはバイパス時も含め常時BJF BufferがONとなり、 OFF時にはバイパス時はトゥルーバイパスとなり、ON時にはスタンダードなバッファがかかります。

EXPRESSION PEDAL INPUTBLEND KNOBをペダルで操作するためのエクスプレッションペダルを接続します。 ※ステレオケーブルをお使いください。

FOOT SWITCH......エフェクターON/OFFを選択します。

※Loop 内のエフェクターの過大なVolume 設定や、発振によっては信号が漏れる可能性もございます。ご注意下さい。

オリジナルケースなどの開発、コンポーネンツの選定、数ヶ月間に及ぶヒアリングテスト・・

それら全ての努力はこの小さな箱に可能性を詰め込むためものです。このエフェクターには全ての可能性が詰め込まれています。 どのようなエフェクターと合わせて使うか?それは手に取ったあなたの自由です。

空間系エフェクターにかけることによって芯のある空間系トーンにしたり、

歪みを混ぜ合わせることにより自分自身のオリジナルなトーンを作り出したり・・・

無限に広がるアイディアの中からあなただけのサウンドを作り出してみて下さい。